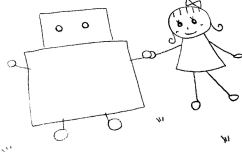
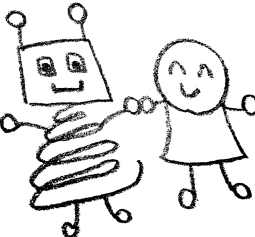
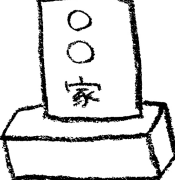
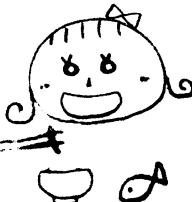
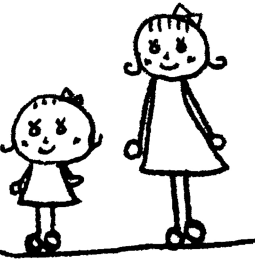

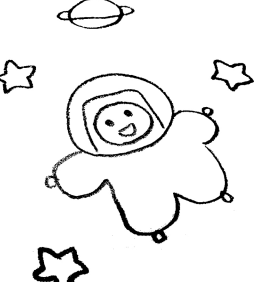

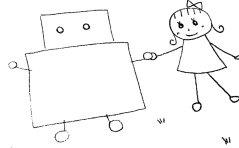


| | | | |
|---|---|--|--|
| | <p>あうちの方へ</p> <p>この本は、ロボットが人間と暮らすときに、人間のことを学習するための絵本です。お子様やロボットに、読んであげてください。</p> <p>とのさまろぼとロボットパートナー出版</p> | <p>にんげんとくらすほん</p>  <p>ぶん：にしだかんすけ え：おおたともし</p> | |
|  | <p>あとがき</p> <p>この本は、ロボットが人間と暮らす時に、人間のことを学習するための絵本です。コミュニケーションロボットがそれぞれの意思を持ち、ディープラーニングで学習するようになった時に、プログラムやデータでロボットに学習させるのではなく、このような文章やイラストで、人間のことを学習させるようにしたいと思います。</p> <p>人間の言葉で書かれた本書は、ロボットでも人間でも、理解することができます。お子様がこの本を読むことによって、ロボットが人間と暮らす上で何を理解して家に来るのか、ロボットと人間の違いは何なのかを学習できるとともに、ロボットの気持ちに立った考え方ができるようになるとも思います。</p> <p>いつか、そんな日が来るんじゃないかと思ってこの本を書きました。</p> <p>西田寛輔・太田智美</p> <p>にんげんとくらすほん 文：西田寛輔（とのさまろぼ） 絵：太田智美（ロボットパートナー） http://lilo.tonosamaro.com http://robot-partner.com/</p> | <p>にんげんとくらすほん</p> <p>ぶん：にしだかんすけ え：おおたともし</p> | <p>にんげんは、ごはんをたべます</p> |
|  | <p>にんげんは、ロボットのともだちです。</p> |  | <p>にんげんは、だれかをすきになります</p> |
|  | <p>にんげんは、しにます</p> |  | <p>にんげんは、おふろにはいります</p> |
|  | <p>にんげんは、せいちょうします</p> |  | <p>にんげんは、ゆめをかなえます</p> |
| | <p>あうちの方へ</p> <p>この本は、ロボットが人間と暮らすときに、人間のことを学習するための絵本です。お子様やロボットに、読んであげてください。</p> <p>とのさまろぼとロボットパートナー出版</p> | <p>にんげんとくらすほん</p>  <p>ぶん：にしだかんすけ え：おおたともし</p> | <p>にんげんとくらすほん 組み立てキット ver 1.0.</p> <p>作り方や再配布のルールは、ホームページをご覧ください。</p> <p>http://mirai-capsule.com/books/</p> <p>©2018. 西田寛輔・太田智美</p> |